Letter of the M.Y. elementary school

ひ び き 南山田小学校だより

～ ともだちいっぱい　かがやく子 ～

学校通信　NO.288
令和元年度　3月号
令和２年　２月 28 日

～　春はすぐそこに 皆のところに　～

校長　佐藤　康晴

先日の朝、神無門の前で登校して来た子どもたちと挨拶を交わしている時に、「校長先生！あの白い花は何ですか？」と、子どもたちに尋ねられました。

私は、子どもたちが指さす方向に振り返り、目を凝らして見ると、可憐な白い花をいっぱいに身に付けた一本の木が目に映りました。私は「あれはね、白梅の木だよ！」と子どもたちに伝えました。すると「綺麗だな！凄いね！」と子どもたちは目を輝かせて白梅を見つめていました。そこで私は、「実はね、学校には奥にもう一本！紅い花を咲かせる紅梅の木もあるんだよ！」と、子どもたちからは少し見にくいのですが、奥の紅梅の木を指さしました。子どもたちは、赤い色を頼りにして何とか紅梅の木を見つけ「わぁ！綺麗！」とまたまた目を輝かせて、私に礼を言って、宝物を発見したかのような嬉しそうな眼をしながら学校の中に入って行きました。

今年もまた、学校の樹木園の紅梅と白梅の花は、満開に咲きほこり「***春は、もうそこまできているよ！***」と、南山田の子どもたちに教えてくれているようでした。

そして春はまた、4 月から今まで、子どもたち一人ひとりが頑張ってきた事のまとめの月であり、新しい生活（進学や進級）につながる大切な月です。そして、常に下級生を大事にし、あらゆる場面でリーダーシップを発揮して、お手本になってくれた 6 年生とのお別れの月でもあります。何事にも一生懸命に取り組んだ 6 年生の姿は、必ず 5 年生に、下級生全員に受け継がれていくことと思っています。6 年生の皆さん、今までありがとうございました！

保護者の皆様、地域の皆様には、共に、「南山田の子どもたち」の育みに多大なご協力、ご支援をいただき、そして常に温かい眼差しで見守ってくださいましたこと、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

これからも、卒業する６年生をはじめ、１年生から５年生までの南山田っ子たちを、どうぞよろしくお願いいたします。

来年度もまた保護者の皆様、地域の皆様のご理解並びにご支援・ご協力をいただけましたら幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。